

平成 30 年 3 月 1 日発行

もみの木保育園

看護師 緒方美沙希



今年度も残すところあと 1 か月になりました。めろん組さんは卒園ですね。あっという間に月日が過ぎ、子供ひとりひとりの表情、行動に大きな成長を感じます。みんな元気に新年度を迎えられるよう、最後のひと月、大切に過ごしましょう。

さて…

3月3日は



### 中耳炎について

＼＼中耳炎は子供がかかりやすい病気の一つ／／

そもそも「中耳」とは？

…「鼓膜の奥にあるスペース」を指します。鼻と奥の管でつながっており、風邪をきっかけに増えた細菌が耳へ入って中耳炎を起こします。

子供がよく中耳炎になるのは、風邪をひきやすいことと、管のしくみが関係しています。子供の耳の管は大人と比べ、太く、短く、傾きも水平に近いので、菌が耳に入りやすいのです。

ほとんどの子供は小学校に入るまでに 1 度は発症すると言われています。

熱が出たら中耳炎にかかっているかもと思って、病院を受診しましょう。

急性中耳炎の主な症状は、耳の痛み、耳の詰まった感覚（耳閉感）、聞こえにくさ、耳垂れなどです。

特に乳幼児の場合は発熱を伴うことが多いため、

重要なサインとなります。

耳痛を緩和したいときは、首のリンパや耳の裏を冷たいタオルで冷やします。また、発熱中は血行が良くなるため、入浴は避けましょう。



繰り返しやすい、浸出性中耳炎に移行しやすいのできちんと治すことが大切です。



## 3/1～3/7 は子供の予防接種週間

この時期は、4 月からの入園・入学に備え、接種漏れを見直すのに最適な時期と考えられます。このため、子供予防接種週間中、協力医療機関や各地域の予防接種センターにおいて、通常の診療時間に予防接種が受けにくい方々に対して、土曜日、日曜日、平日の夜間など、地域の実情に配慮した予防接種を行い、予防接種率の向上を図ります。（厚生労働省より）

この機会に、子供の予防接種を見直してみましょう！！

